

フレンドニア

No.209

【発行】

社会福祉法人なかま福祉会
みつぎ

〒536-0013

大阪市城東区鳴野東 1-6-25
TEL 06-6968-9503
FAX 06-6967-9513

発行責任者 平尾 幸子
編集責任者 佐々木 千賀子



昨年12月23日、ご家族とご一緒に一年の慰労会として、おつかれさん会&クリスマス会を行いました。

家族会がご用意してくださった豪華弁当で昼食をいただき、午後はビンゴゲームで盛り上がりました。その後、鳴野を拠点とする関西合唱団のコーラスを聞きました。

「アンパンマン」などアニメソングではKさんがお得意のポーズでノリノリ。創立70年余りの合唱団の歌声にTさん



☆「おつかれさん会」でゲーム、コーラス、ギター演奏☆



は「感動した」とキラキラした笑顔で気持ちを伝えてくれました。また、お会いしたいですね。きっとまた歌いに来ますね。



トリは支援員Nさんのギター演奏とシングアウト。シンプル映画の曲をみんなで歌いました。盛りだくさんのプログラムで楽しい一時を過ごしました。



16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
公休	公休					公休	公休	公休			職員会議	冬季休暇	冬季休暇	冬季休暇	冬季休暇
	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
		公休	公休						公休	公休		誕生会	ケース会議		

1月予定表

☆ちよっといい話☆

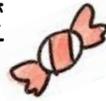
☆H・Sさんがお菓子を残した理由。

クリスマス恒例のお菓子のプレゼント。その内の5つをSさんが食べ始めましたが、3つ残しました。なぜ残すのかと訊くと、「一つはお母さんへ、もう一つはお姉さんへ、あと一つは(亡きお父さんへ)のお供え」とのこと。なかなか心が温まります。

☆Y・Sさんが折り紙でサンタを作ってくれました!

ユーチューブを見ながら、かわいいサンタを折ってくれたのでリースに取り付けて、Y・Sさんと私のコラボのクリスマスリース飾りました。

佐々木 千賀子



☆いわゆるメタボ☆

数年前の自分とくらべ「成長した!」とはつきり言えること、それは「腹囲」。「最近家にいる時間が長いから運動不足で...」と、コロナのせいにしてるけど、その前から運動のウの字もしてないのは明らか。

その現象は年とともに利用者さんにも...。物流センターの作業時にするエプロンの背中のポタンが、フリーサイズで小さめのせいもあり、「閉まらない!」。応急的に輪ゴムで止めての作業中、目の前を何かが飛んだ気が...。「アッ、輪ゴムが切れた!」ポケットから予備を取り出しすぐに交換。「最近のは弱いなあ、輪ゴムさんに八つ当たりしたりしながら。」

皆さん来年は食事管理と適度な運動、けわしい道ですがともに歩んでいきましょう。

吉川 猛

☆みかんの差し入れ☆

29日午後、スタッフで手分けして大掃除しました。その最中に、小川監事から美味しいカンパをいただきました。和歌山のみかん・はっさく農家山田泰さんのみかんです。すでに冬季休暇に入っていたので、スタッフで分けていただきました。



☆平均工賃月9月分☆

支援B型(屋内軽作業)

9, 241円

生活介護(屋内軽作業)

2, 223円

就労支援B型(施設外就労)

8, 2867円

☆家族会☆

12月23日(金)、10時30分よりみつき2階にての家族会に4名のご家族が出席されました。

事業所よりコロナ禍での行事の報告・予定についてお伝えしました。

会議終了後、家族会主催で恒例のおつかれさんが催され、ちよっと豪華なお弁当に始まり、家族会からのプレゼントを利用者さんへ直接手渡しして頂きました。みつきよりゲーム・合唱・演奏・お子のプレゼント等、協力させていただきました。

次回家族会は2月18日(金)10時30分よりみつき2階にて行います。ご多忙中とは存じますが、たくさんの方のご参加をお待ちしています。



☆クリスマス・ランチボックス&誕生会☆

12月16日、少し早めのクリスマス・ランチ。テイクアウト容器にクリスマスの飾りつけ、一つとして同じボックスはありません。

クリスマスといえはチキン。甘辛味で炒めてサラダや玉子と一緒に手作り容器に詰めました。チキンの旨味と甘辛出汁がご飯に染み込んで美味しい！野菜ゴロゴロのポトフ付きでボリュームたっぷり。お腹いっぱいになるとなんか幸せになりますね。



調理当番のMさん、大量の玉子の皮むき、ごくろうさまでした！



TさんとNさんのお誕生会。イチゴとチョコレイトケーキというリクエストに添えて、チョコショートケーキでお祝いしました。



佐々木 千賀子



☆実習生からメッセージ☆

ちこちで「リーチ」「ビンゴ」と声が上がります。ゲームとはいえ結構真剣勝負でした！
賞品はお菓子の詰合せ。全員、賞品をゲットしてよかったですね。

大阪国際大学 人間科学部
スポーツ行動学科

- 丹羽 愛里咲
- 高浜 瑠菜
- 大城 結



実習生の皆さんはいろいろなレクリエーションを考えてくださいます。今回はみんなでビンゴゲームを楽しみました。二人一組で力を合わせて競い合います。数字が読み上げられると、あ

実習生3人からのメッセージです。

「皆さんの笑顔に勇気をもらって楽しく過ごすことができました。違う場所においても、これらも一緒にがんばっていきましよう。ありがとうございました」



施設建設にご協力ください

日頃は知的障害者の福祉向上にお力添えを賜り誠にありがとうございます。

「施設利用を行いながら職業訓練のできる施設」設立を目指しています。その為、建設用地は私たちが独力で確保しなければなりません。微力な私たちにとって、その資金確保は大事業ですが、多くの方々にご援助を頂き、進展させたいと願っています。

つきましては誠に厚かましいお願いでございますが、私たち建設資金募金にお力添えを賜りますよう心からお願い申し上げます。

(募金振込先)

銀行三井住友銀行

(支店)城東支店

(口座番号)(普) 1370232

(名義)社会福祉法人なかも福社理事長

高木 晟



栗きんとん

材料(2人分)

栗の甘露煮・・・5粒

さつまいも・・・中2本

砂糖・・・10g

みりん・・・40ml

甘露煮シロップ・・・30ml

ゆで汁・・・大さじ1

塩・・・少々

作り方

① さつまいもの皮をむいて、厚めのいちちょう切りにして水にさらす。

② 鍋にお湯を沸かし、さつまいもをゆでる。柔らかくなったら、ゆで汁を少し残し、取り出す。

③ ポウルにさつまいもを入れて漬す。

④ ③にみりん、シロップ、砂糖、ゆで汁大さじ1を入れ、滑らかになるまでよく混ぜる。

⑤ 塩を加え、粗熱が取れるまで冷ます。栗の甘露煮を加えてひと混ぜする。



大西 智子

☆アルミ缶提供

佐藤様、高山様

☆プルタフ提供

村上様

☆玉子パック

佐藤様、上村様

☆牛乳パック

佐藤様、上村様

☆「おつれさん会」お弁当

家族会様、

☆寄付

有限会社シンセイ社様、岡田様

☆みかん

小川 監事

ありがとうございます

【インフォメーション】

ご意見・提案・協力につきましては、事業所【なかも福社会】06-6968-9503、までお気軽にご連絡下さい。

多機能事務所(就労B・生活介護)

管理者 平尾 幸子

(サービス管理責任者兼務)

苦情処理

辻川 恵美子

共同生活援助事業所

管理者 大西 智子

サービス管理責任者

増田 新